

アルベルト・ブルトン司教帰天記念日墓参式

聖テレジア会の創立者アルベルト・ブルトン司教は、1954年(昭和29年)8月12日に帰天されました。(帰天とは、カトリック教会で死去することを意味します)毎年この日には、各施設から施設長、事務部長が集まり、皆で祈りを捧げています。本年は聖ヨゼフ病院を含め鎌倉3施設の幹部職員が集い、墓前で祈ることができました。また、聖母訪問会のシスター方もいらしてくださり、ともに祈りを捧げました。

当日午後より鎌倉福祉の丘聖堂において創立者帰天記念日ミサを執りおこない、患者様、職員が参列しました。

